

ひたまるがゆく

皆さんに支えられ今年もがんばります

昨年はいろいろな場所へ行き、たくさんのイベントに参加しました！

体が大きいひたまるは、狭いところとスロープ（斜面）と階段が苦手。そんな時いつも皆さんがひたまるを支えてくれました。

今年もまたよろしくお願ひします。



▲スロープで



▲階段で



▲エレベーターで



塩田地区で味覚祭



11月27日、塩田地区で塩田ふるさと協議会（大貫孝夫会長）、そば作りオーナー、お米作りオーナー等約100人が参加して味覚祭が行われました。

参加者は門松作りを体験。実際にやってみると簡単にはいかず、縄の巻き方等で苦労している方もいたようですが、地元の方に教わってミニ門松を完成させました。さらに、杵での餅つきを体験。つきあがった餅は昼食として出され、「つきたての餅はなめらかでおいしい」との声が聞かれました。また、塩田そばの会（宇留野秋良会長）の方が作った手打ちそばと地区の方が作った地元野菜たっぷりのけんちん汁も用意され、採れたての秋の味覚を堪能しました。



約1,650万年前の地層でゾウの化石発見

12月11日、小祝区在住の星加夢輝さんが市内で地質調査中、約1,650万年前に生息した古代ゾウ（ステゴロフォドン）の頭蓋化石を発見しました。



▲取材を受ける星加さん

星加さんは水戸葵陵高校の2年生で、茨城県自然博物館のジュニア学芸員として活動しています。

国内での頬骨弓（頬骨）発見は初めてとのこと。世界的にも貴重な資料と高い評価を得ています。



▲ステゴロフォドン頭蓋。牙の長さは26cm

広報 常陸大宮 1月 第88号

発行日 平成24年1月25日

発行／常陸大宮市

編集／企画課

〒319-2292

茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail email@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/



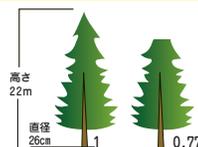
常陸大宮市の人口（1月1日現在・推計常住者）

総人口 44,482人（男 21,786人 女 22,696人）

世帯数 16,139世帯

この印刷物は、常陸大宮市役所が、印刷プロセスで使用する2.44kgのアルミ板をリユースして印刷する事で、

CO2排出量を24.75kg削減しました。



24.75kgのCO2削減量とは
樹齢50年（高さ22m・直径26cm）の杉の木約1.77本分が
1年間に吸収するCO2量に匹敵します。

（出典：林業白書）

常陸大宮市役所は、MCPによる印刷を通じ、インドネシア・バリ州の森林再生事業（国立公園内の植樹3,000本）に参加しています。